

3. 事業報告書

事業報告書

令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

項目 区分	支所名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
		人	a	kg	円	円	円	円
水 稲	東 部	2,528	152,755	5,848,440	1,064,900,190	1,564,245	/	/
	中 部	1,916	140,285	5,506,979	1,001,375,300	1,256,424		
	西 部	2,305	240,189	8,728,109	1,400,803,536	1,823,247		
	合 計	延6,749 実6,457	533,229	20,083,528	3,467,079,026	4,643,916	3,458,111	8,102,027

引受の状況

県内水稲作付面積 10,200ha（対前年比 99.0%、中国四国農政局）のうち、離農や収入保険への移行により引受面積は 5,332ha（引受率 52.3%・対前年比 204ha 減少）となった。

引受戸数は 6,457 戸（実）で対前年比 348 戸の減少となり、共済金額は 34 億 6,700 万円で対前年比 5,000 万円の減少となった。

(被害)

項目 区分	支所名	被害組合員数	共済金	共済金 共済金額
		人	円	%
水 稲	東 部	77	4,376,250	0.4%
	中 部	113	6,880,479	0.7%
	西 部	286	24,223,398	1.7%
	合 計	476	35,480,127	1.0%

被害の状況

(1) 早期稲

台風 10 号の影響により圃場の埋没被害が発生した。病害ではイモチ病が県下全域で発生した。獣害では猪や鹿による食害や踏み荒らしにより皆無となる圃場もあった。7月から8月にかけての酷暑の影響により不稔等が発生したほか、水不足により西部支所管内で干害が発生した。

(2) 普通期稲

台風 10 号の影響により圃場の埋没被害が発生した。病害ではイモチ病が県下全域で発生した。獣害では猪や鹿による食害や踏み荒らしにより皆無となる圃場もあった。7 月から 8 月にかけての酷暑の影響により不稔等が発生した。

(支払)

項目 区分	支所名	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
水 稲	東 部	R6. 12. 23	円 3,995,814	円	円	円	円	円	%
		R7. 2. 7	380,436						
		小 計	4,376,250						
	中 部	R6. 12. 23	6,880,479						
		R7. 2. 7	0						
		小 計	6,880,479						
	西 部	R6. 12. 23	20,805,530						
		R7. 2. 7	3,417,868						
		小 計	24,223,398						
	合 計			35,480,127	0	8,102,027	27,378,100	0	

(2) 家畜共済関係
(引受)

区分	項目	支所名	引受頭数	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	交付金	手持共済掛金
死亡廃用共済	搾乳牛	東 部	513	63,371,800	1,958,945	円	円	円
		中 部	1,409	241,024,900	7,318,799			
		西 部	603	90,283,550	2,717,495			
		計	2,525	394,680,250	11,995,239			
	繁殖用雌牛	東 部	300	41,850,700	269,869			
		中 部	744	117,677,500	738,644			
		西 部	616	121,243,300	904,192			
		計	1,660	280,771,500	1,912,705			
	育成乳牛(子牛等)	東 部	230					
		中 部	17	27,160,650	316,701			
		西 部	600	75,934,650	856,599			
		計	77	40,883,700	310,257			
	育成・肥育牛(子牛等)	東 部	277					
		中 部	20	143,979,000	1,483,557			
		西 部	114	178,342,100	1,831,583			
		計	337	667,181,750	5,753,017			
	育成・肥育馬	東 部	3,562	842,744,500	6,496,911			
		中 部	6,766	1,688,268,350	14,081,511			
		西 部	732					
		計	0	0	0			
種豚	東 部	0						
	中 部	0						
	西 部	3,081	251,401,600	43,559				
	計	3,081	251,401,600	43,559				
肉豚	東 部	0						
	中 部	0						
	西 部	21,688	312,307,200	36,563,352				
	計	21,688	312,307,200	36,563,352				
種雄牛	中 部	0		0				
	計	0		0				
計		36,827						
疾病傷害共済	乳用牛	東 部	846	3,071,407,900	66,079,923	円	円	円
		中 部	533					
		西 部	22	19,221,788	4,072,052			
		計	1,335	63,556,927	9,040,600			
	肉用牛	東 部	105					
		中 部	650	25,717,980	4,364,338			
		西 部	24	108,496,695	17,476,990			
		計	2,518	17,496,827	1,576,997			
	一般馬	東 部	151	43,682,467	3,957,551			
		中 部	657	61,194,000	6,537,353			
		西 部	109	122,373,294	12,071,901			
		計	1,782					
	種豚	東 部	330					
		中 部	2,433					
		西 部	205					
		計	4,872					
	種雄牛	中 部	644					
		計	0					
	計		7,390					
	当年度共済掛金(引受終了)		795	230,869,989	29,548,891			
過年度共済掛金				▲ 32,896				
合計		44,217						
		1,641	3,302,277,889	96,492,964	0	83,493,906	179,986,870	

※引受頭数の上段は成牛、下段は子牛等

引受の状況

(死亡廃用共済)

酪農家は、高齢・担い手不足により1戸が廃業し、引受戸数33戸(対前年比97.1%)となるが、引受頭数は搾乳牛の区分で11頭増加し、育成乳牛は交雑種の子牛取引価格上昇により230頭減少した。

肉牛生産農家は、高齢化や飼料高騰による廃業が11戸あったため酪農経営の肉用子牛の加入を含め、引受戸数が116戸(対前年比91.3%)となった。引受頭数は繁殖用雌牛で156頭、育成・肥育牛は58頭減少した。

豚については、肉豚で21,688頭と前年と比べて619頭増加した。

(疾病傷害共済)

死亡廃用共済と同様の理由により乳用牛の加入戸数は33戸となった。引受頭数は2,669頭(対前年比100.5%)と12頭増加となったが、個体評価額の低下により共済金額は1,404万円低下の1億850万円となった。肉用牛の引受戸数は119戸(対前年比92.2%)となった。引受頭数は5,516頭(対前年比99.7%)で、前年に比べ17頭減少し、乳用牛と同様に共済金額は648万円減少の1億2,237万円となった。

(事故)

区分	項目	支所名	死亡廃用共済						
			死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金			
搾乳牛	東部	頭	32	4	36	3,957,060			
		頭	132	3	135	20,295,035			
		頭	55	3	58	5,455,453			
		計	219	10	229	29,707,548			
		計	219	10	229	29,707,548			
繁殖用雌牛	東部	頭	4	0	4	500,000			
		頭	11	1	12	2,250,675			
		頭	7	0	7	1,833,900			
		計	22	1	23	4,584,575			
		計	22	1	23	4,584,575			
育成乳牛(子牛等)	東部	頭	2	0	2	518,800			
		頭	9	0	9	518,800			
		頭	5	0	5	518,800			
		計	104	0	109	2,701,467			
		計	104	0	109	2,701,467			
育成・肥育牛(子牛等)	東部	頭	3	1	4	1,790,190			
		頭	45	1	46	1,790,190			
		頭	9	1	10	1,790,190			
		計	187	1	197	10,019,519			
		計	187	1	197	10,019,519			
繁殖用雌馬	西部	頭	27	5	32	10,665,703			
		頭	59	5	64	10,665,703			
		計	330	7	337	22,475,412			
		計	330	7	337	22,475,412			
		計	330	7	337	22,475,412			
育成・肥育馬	西部	頭	0	0	0	0			
		頭	0	0	0	0			
		計	0	0	0	0			
		計	0	0	0	0			
		計	0	0	0	0			
種豚	東部	頭	0	0	0	0			
		頭	0	0	0	0			
		頭	0	0	0	0			
		計	48	0	48	4,584,000			
		計	48	0	48	4,584,000			
肉豚	東部	頭	0	0	0	0			
		頭	0	0	0	0			
		頭	0	0	0	0			
		計	5,031	0	5,031	56,567,219			
		計	5,031	0	5,031	56,567,219			
種雄牛	東部	頭	0	0	0	0			
		計	0	0	0	0			
種雄馬	西部	頭	0	0	0	0			
		計	0	0	0	0			
過年度共済金						202,722			
計						5,772	18	5,790	121,376,843

区分	項目	支所名	疾病傷害共済	
			件数	支払共済金
乳用牛	東部	件	560	9,224,862
		件	1,296	24,399,639
		件	616	11,266,149
		計	2,472	44,890,650
		計	2,472	44,890,650
肉用牛	東部	件	440	4,668,352
		件	1,042	6,562,227
		件	1,068	13,210,395
		計	2,550	24,440,974
		計	2,550	24,440,974
一般馬	西部	件	0	0
		計	0	0
種豚	東部	件	0	0
		件	0	0
		件	0	0
		計	0	0
		計	0	0
種雄牛	東部	件	0	0
		計	0	0
種雄馬	西部	件	0	0
		計	0	0
計			5,022	69,331,624

※死亡欄の上段は成牛及び子牛、下段は胎児

事故の状況

(死産事故)

搾乳牛及び育成乳牛：事故頭数は昨年度より 53 頭増加（対前年比 117.8%）したが、1 頭あたりの評価額が低下したため支払共済金は 289 万円減少した。

繁殖用雌牛及び育成・肥育牛：事故頭数は昨年度より 47 頭減少（対前年比 88.5%）し、支払共済金は 415 万円減少した。

肉豚：死亡事故は夏の暑さの影響等、また火災事故により昨年度より 426 頭増加の 5,031 頭となり、1 頭あたりの評価額が増加したため支払共済金は 1,656 万円増加した。

(病傷事故)

乳用牛の区分において、事故件数は 2,472 件（対前年比 95.7%）と 111 件減少、支払共済金は約 697 万円（対前年比 118.4%）増加した。また、肉用牛の区分においては、事故件数は 2,550 件（対前年比 98.8%）で 33 件増加し、共済金は約 186 万円（対前年比 108.3%）増加した。

(損害防止)

実施種目	支所名	対象頭数	経費概算	摘要
特定損害防止	東部	0	0	実施なし
	中部	0	0	
	西部	0	0	
一般損害 防止 予防衛生措置	東部	0	0	実施なし
	中部	0	0	
	西部	0	0	
	合計	0	0	

(診療所)

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算	
家畜診療所 (本所)	6	8,570	7,561	3,239	1,391	0	0	0	損害防止事業 実施なし
家畜診療所 (高幡センター・幡多センター)	5	5,340	5,343	1,686	2,447	0	0	0	
計	11	13,910	12,904	4,925	3,838	0	0	0	

(3) 果樹共済関係

(引受)

年度	果樹区分	支所名	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は納入 保険料	手持共済掛金
			人	a	円	(A) 円	(B) 円	(A) ± (B) 円
令和4年度	うんしゅうみかん 全相殺方式 (5年産)	東部	16	240.8	65,992,000	166,832	161,863	328,695
	指定かんきつ 半相殺方式 (6年産)		7	252.9	8,260,000	80,263	78,826	159,089
	指定かんきつ 災害収入共済方式 (6年産)	東部	14	695.8	28,636,000	220,023	/	/
		西部	3	219.1	5,600,000	36,006		
	計		17	914.9	34,236,000	256,029	192,693	448,722
計		40	1,408.6	108,488,000	503,124	433,382	936,506	
令和5年度	うんしゅうみかん 半相殺方式 (6年産)	東部	1	7.6	60,000	64	36	100
	うんしゅうみかん 全相殺方式 (6年産)		8	105.8	31,078,000	85,052	82,576	167,628
	指定かんきつ 半相殺方式 (7年産)		6	234.9	7,838,000	73,998	72,686	146,684
	指定かんきつ 災害収入共済方式 (7年産)	東部	11	513.4	18,098,000	165,909	/	/
		西部	3	219.1	5,495,000	32,696		
	計		14	732.5	23,593,000	198,605	149,463	348,068
計		29	1,080.8	62,569,000	357,719	304,761	662,480	
令和6年度	うんしゅうみかん 半相殺方式 (7年産)	東部	1	8.0	193,000	206	114	320
	うんしゅうみかん 全相殺方式 (7年産)		8	98.8	28,152,000	76,021	73,798	149,819
	指定かんきつ 半相殺方式 (8年産)		6	213.1	7,827,000	69,255	68,006	137,261
	指定かんきつ 災害収入共済方式 (8年産)	東部	11	518.4	18,990,000	162,260	/	/
		中部	2	29.5	547,000	5,632		
		西部	2	112.9	2,204,000	16,994		
計		15	660.8	21,741,000	184,886	139,142	324,028	
計		30	980.7	57,913,000	330,368	281,060	611,428	

引受の状況

うんしゅうみかん・半相殺減収総合一般方式は引受面積 8.0a (対前年比 0.4a 増) となった。

うんしゅうみかん・全相殺減収総合方式は引受面積 98.8a (対前年比 7.0a 減) となった。

指定かんきつ (ぼんかん) ・半相殺減収総合一般方式は引受面積 213.1a (対前年比 21.8a 減) となった。

指定かんきつ (ゆず) ・災害収入共済方式は戸数 15 戸 (対前年比 1 戸増)、引受面積 660.8a (対前年比 71.7a 減) となった。

(被害)

果樹区分	支所名	被害組合員数	共済金	共済金	
				円	%
指定かんきつ(ゆず) 災害収入共済方式 令和5年産	東 部	4	2,955,819	4,938,268	12.4
	西 部	3	1,982,449		
	計	7			
指定かんきつ(ぼんかん) 半相殺減収総合一般方式 令和7年産	東 部	6	4,186,140	4,186,140	53.4
	計	6			
	計	6			

被害の状況

○令和5年産指定かんきつ(ゆず)

令和3年9月から令和4年4月にかけて少雨となり、肥料の養分及び水分を十分に吸収できなかった。また、令和3年9月から10月にかけての高温により令和4年産の収穫が遅れ令和4年産に養分を奪われる期間が長くなり、樹勢が低下し花芽が減少したため減収となった。

○令和7年産指定かんきつ(ぼんかん)

令和5年12月上旬から令和6年2月下旬まで暖冬が続いたため、越冬するカメムシが例年よりも増加した。その結果、令和6年5月上旬から6月中旬にかけて大量のカメムシが園地に飛来し、蕾及び花が吸汁され着果不良となり減収となった。

(支払)

果樹区分	支所名	支払年月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
指定かんきつ(ゆず) 災害収入共済方式 令和5年産	東 部	R6.12.27	2,955,819	3,667,042	747,008	524,218	0	0	100%
	西 部		1,982,449						
	ゆず合計		4,938,268						
指定かんきつ(ぼんかん) 半相殺減収総合一般方式 令和7年産	東 部	R7.2.17	4,186,140	3,327,294	146,684	712,162	0	0	100%
計		-	9,124,408	6,994,336	893,692	1,236,380	0	0	100%

(4) 畑作物共済関係

(引受)

年度	畑作物区分	項目 支所名	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
						(A)	(B)	(A) ± (B)
5	茶		人	a	円	円	円	円
		中 部	6	192.5	966,000	9,007		
		西 部	21	357.0	2,159,000	21,071		
		計	27	549.5	3,125,000	30,078	▲ 5,746	24,332
6	茶		人	a	円	円	円	円
		中 部	6	160.5	816,000	8,688		
		西 部	17	300.5	1,621,000	15,249		
		計	23	461.0	2,437,000	23,937	▲ 4,575	19,362

引受の状況

高齢化による離農等により 4 戸の減少となった。

(被害)

畑作物区分	項目 支所名	被害組合員数	共 済 金	金額被害率
			人	円
茶		0	0	0.0
	計	0	0	0.0

被害の状況

減収となる被害は無かった。

(支払)

畑作物区分	項目 支所名	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
茶			円	円	円	円	円	円	%
	計		0	0	0	0	0	0	0

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分	項目 支所名	組員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A) + (B)
		人	棟	a	千円	千円	円	円	円
10 ガラス木造	東部	0	0	0.0	0	0	0		
	中部	0	0	0.0	0	0	0		
	西部	0	0	0.0	0	0	0		
	計	0	0	0.0	0	0	0		
20 ガラス鉄骨	東部	6	6	48.3	71,455	60,706	69,586		
	中部	17	33	207.1	371,261	322,913	246,820		
	西部	1	1	10.0	17,518	14,014	7,732		
	計	24	40	265.4	460,234	397,633	324,138		
30 木造	東部	108	178	1029.8	450,130	386,729	2,190,812		
	中部	279	457	5378.2	2,501,609	2,176,927	7,938,069		
	西部	3	3	40.3	33,261	26,609	122,237		
	計	390	638	6,448.3	2,985,000	2,590,265	10,251,118		
40 パイプ	東部	105	402	1034.2	383,321	318,765	3,336,871		
	中部	46	80	129.5	51,936	45,139	503,129		
	西部	38	97	184.3	64,899	53,709	540,041		
	計	189	579	1,348.0	500,156	417,613	4,380,041		
50 A P	東部	1,715	3,679	42960.8	39,999,354	34,903,451	93,999,623		
	中部	942	2,037	21114.1	18,098,492	15,636,001	41,244,513		
	西部	546	1,012	11116.7	9,877,608	8,542,922	22,226,368		
	計	3,203	6,728	75,191.6	67,975,454	59,082,374	157,470,504		
61 鉄骨(軟質)	東部	649	986	12482.5	21,268,935	18,957,806	33,945,692		
	中部	344	553	6890.9	9,665,072	8,414,225	11,917,360		
	西部	190	274	3836.7	5,390,969	4,616,737	7,341,553		
	計	1,183	1,813	23,210.1	36,324,976	31,988,768	53,204,605		
62 鉄骨(硬質)	東部	106	178	2776.1	5,888,731	5,104,209	6,832,397		
	中部	227	350	5468.9	10,204,149	8,782,758	12,401,910		
	西部	28	33	450.4	734,907	655,974	942,008		
	計	361	561	8,695.4	16,827,787	14,542,941	20,176,315		
70 鉄骨MMA	東部	40	60	719.6	1,408,964	1,206,228	1,678,757		
	中部	49	72	600.9	818,937	701,459	857,087		
	西部	36	47	734.2	1,535,799	1,381,974	2,069,691		
	計	125	179	2,054.7	3,763,700	3,289,661	4,605,535		
80 雨よけ	東部	0	0	0.0	0	0	0		
	中部	4	14	20.4	10,638	8,510	87,192		
	西部	7	69	73.0	15,801	14,758	177,668		
	計	11	83	93.4	26,439	23,268	264,860		
90 ネット	東部	0	0	0.0	0	0	0		
	中部	1	3	12.0	1,254	1,003	5,659		
	西部	0	0	0.0	0	0	0		
	計	1	3	12.0	1,254	1,003	5,659		
合計	東部	2,153	5,489	61,051.3	69,470,890	60,937,894	142,053,738		
	中部	1,349	3,599	39,821.8	41,723,347	36,088,937	75,201,739		
	西部	687	1,536	16,445.6	17,670,762	15,306,698	33,427,298		
	計	4,189	10,624	117,318.8	128,864,999	112,333,529	250,682,775		
	過年度 合計	4,189	10,624	117,318.8	128,864,999	112,333,529	250,682,775	123,569,278	374,252,053

引受の状況

高齢化・資材高騰による廃業、耕作の休止等に伴い、令和6年度は棟数10,624棟（対前年比97.5%）、面積117,319a（同99.0%）と減少し、戸数も4,189戸（同97.9%）と減少した。共済金額は、61型・62型を中心に高額な鉄骨ハウスの新規加入があったことから、1,123億3,352万円（同99.9%）とほぼ前年並みとなった。

撤去費用の加入は、棟数9,893棟（同97.4%）、共済金額80億5,654万円（同98.8%）、復旧費用の加入は、棟数5,965棟（同99.1%）、共済金額301億2,510万円（同102.3%）となった。付保割合追加特約は、選択棟数が3,530棟（同98.7%）となった。

棟数加入率は、撤去費用が93.1%、復旧費用が56.1%、付保割合追加特約が33.2%となった。

(被害)

施設区分	項目 支所名	被害			損害の額	支払共済金							金額被害率	
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	特定園芸施設復旧費用	附帯施設復旧費用	合計		
														人
10 ガラス木造	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
20 ガラス鉄骨	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
30 木造	東部	9	10	0	1,264,986	1,011,985	0	0	0	0	0	0	1,011,985	0.26
	東部(R5)	1	1	1	41,580	0	33,264	0	0	0	0	0	33,264	
	中部	13	19	0	4,621,199	86,821	0	3,612,245	0	0	0	0	3,699,066	0.17
	中部(R4)	1	1	0	530,007	0	0	0	0	164	0	0	164	
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
計	24	31	1	6,457,772	1,098,806	33,264	3,612,245	0	164	0	4,744,479	0.18		
40 バイブ	東部	17	26	3	3,237,925	2,096,000	114,884	331,184	38,976	0	9,284	2,590,328	0.81	
	中部	2	2	0	318,985	255,187	0	0	0	0	0	255,187	0.57	
	西部	1	1	0	19,819	15,855	0	0	0	0	0	15,855	0.03	
	計	20	29	3	3,576,729	2,367,042	114,884	331,184	38,976	0	9,284	2,861,370	0.69	
50 A P	東部	238	345	68	72,088,328	39,049,421	6,573,693	12,321,169	1,094,720	1,944	3,153,813	62,194,760	0.18	
	東部(R5)	1	1	0	78,423	0	0	0	0	22,562	0	22,562		
	東部(R5)	11	11	10	2,768,064	238,910	1,122,805	0	0	0	1,054,539	2,416,254		
	中部	76	117	11	26,129,259	4,317,759	737,295	15,632,910	0	0	588,492	21,276,456	0.14	
	中部(R5)	1	1	0	368,962	0	0	0	0	6,852	0	6,852		
	西部	24	31	10	9,067,213	2,704,050	1,818,080	2,455,624	0	0	669,240	7,646,994	0.09	
	西部(R5)	3	3	3	491,967	30,601	45,980	0	0	0	84,973	161,554		
計	354	509	102	110,992,216	46,340,741	10,297,853	30,409,703	1,094,720	31,358	5,551,057	93,725,432	0.16		
61 鉄骨(軟質)	東部	54	69	26	11,534,322	2,411,654	2,738,619	3,196,582	0	0	1,403,940	9,750,795	0.05	
	東部(R5)	4	4	4	247,553	0	210,590	0	0	0	6,755	217,345		
	中部	15	21	4	3,340,516	316,721	200,336	1,982,624	0	0	194,295	2,693,976	0.03	
	中部(R5)	1	1	0	716,864	0	0	0	0	27,143	0	27,143		
	西部	12	13	5	1,844,037	162,442	664,010	633,099	0	0	63,357	1,522,908	0.03	
計	86	108	39	17,683,292	2,890,817	3,813,555	5,812,305	0	27,143	1,668,347	14,212,167	0.04		
62 鉄骨(硬質)	東部	4	4	3	2,055,139	0	166,649	1,401,936	0	0	103,464	1,672,049	0.03	
	東部(R5)	1	1	1	60,060	0	60,060	0	0	0	0	60,060		
	中部	7	9	2	1,347,322	40,041	168,564	787,015	0	0	82,235	1,077,855	0.01	
	西部	1	1	0	30,404	24,323	0	0	0	0	0	24,323	0.00	
計	13	15	6	3,492,925	64,364	395,273	2,188,951	0	0	185,699	2,834,287	0.02		
70 鉄骨MMA	東部	2	2	3	582,017	0	340,148	0	0	0	241,866	582,014	0.05	
	中部	3	3	1	622,969	32,105	44,528	377,213	0	0	44,528	498,374	0.07	
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	計	5	5	4	1,204,986	32,105	384,676	377,213	0	0	286,394	1,080,388	0.03	
80 雨よけ	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	西部	1	3	0	119,388	119,385	0	0	0	0	0	119,385	0.81	
	計	1	3	0	119,388	119,385	0	0	0	0	0	119,385	0.51	
90 ネット	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
合計	東部	324	456	103	90,762,717	44,569,060	9,933,993	17,250,871	1,133,696	1,944	4,912,367	77,801,931	0.13	
	東部(R4)	1	1	0	78,423	0	0	0	0	22,562	0	22,562		
	東部(R5)	17	17	16	3,117,257	238,910	1,426,719	0	0	0	1,061,294	2,726,923		
	中部	116	171	18	36,380,250	5,048,634	1,150,723	22,392,007	0	0	909,550	29,500,914	0.08	
	中部(R4)	1	1	0	530,007	0	0	0	0	164	0	164		
	中部(R5)	2	2	0	1,085,826	0	0	0	0	33,995	0	33,995		
	西部	39	49	15	11,080,861	3,026,055	2,482,090	3,088,723	0	0	732,597	9,329,465	0.06	
	西部(R5)	3	3	3	491,967	30,601	45,980	0	0	0	84,973	161,554		
計	503	700	155	143,527,308	52,913,260	15,039,505	42,731,601	1,133,696	58,665	7,700,781	119,577,508	0.11		

被害の状況

令和6年度は、8月30日から31日にかけて四国地方を通過した台風10号の影響により、管内各地で被覆材が破損する等の被害が発生した。その他に台風の接近・上陸はなかったが、県中東部を中心とした突風や竜巻、県中西部を中心とした雪害等、局地的な災害に見舞われた。また、落雷による附帯施設への被害、ナス、キュウリ等の施設内農作物への病害が発生した。全体としては、前年と同様に大きな災害の少ない年となった。

実被害戸数503戸(対前年比101.2%)、被害棟数700棟(同110.2%)と前年より被害件数自体は増加したものの、被害程度の大きいものは少なく、支払共済金は1億1,957万円(同86.3%)となった。復旧費用共済金については、775万円(うち附帯施設復旧費用770万円)の支払いとなった。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					共済金支払率
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
119,577,508	5,561,058	113,296,751	0	0	719,699	100

(6) 任意共済関係

1. 建物共済

(引受関係)

項目 区分	支所名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平 均共済金額	再共済掛金及び 任意保険料	再共済手数料 及び保険手数料
				純共済掛金	賦課金			
		棟	千円	円	円	千円	円	円
火災	東 部	10,014	83,243,850	39,490,686	32,231,951	8,313		
	中 部	8,303	64,956,800	34,649,684	28,276,695	7,823		
	西 部	11,277	88,259,280	43,828,693	35,745,118	7,826		
	計	29,594	236,459,930	117,969,063	96,253,764	7,990		
総合	東 部	4,156	25,846,460	63,136,259	14,016,664	6,219		
	中 部	1,801	14,542,910	36,413,145	8,170,084	8,075		
	西 部	2,270	17,979,600	43,869,584	9,710,765	7,921		
	計	8,227	58,368,970	143,418,988	31,897,513	7,095		
合計	東 部	14,170	109,090,310	102,626,945	46,248,615	7,699		
	中 部	10,104	79,499,710	71,062,829	36,446,779	7,868		
	西 部	13,547	106,238,880	87,698,277	45,455,883	7,842		
	計	37,821	294,828,900	261,388,051	128,151,277	7,795		

総共済掛金額 389,539,328 円、保険割合 地震 50%・地震以外 30%

引受の状況

火災共済では、農家の高齢化や死亡、離農、他保険への加入等の理由により棟数は 29,594 棟（対前年比 1,357 棟減少、95.6%）、共済金額は、2,365 億円（同 108 億円減少、95.6%）となった。

総合共済では、棟数は 8,227 棟（対前年比 78 棟増、101.8%）、共済金額は 584 億円（同 20 億円増、103.4%）と度重なる地震被害の影響もあり、僅かに増加した。

(事故関係)

支所名	事故棟数	加入総共済金額 (イ) 千円	支払共済金 (ロ) 円		再共済金及び 任意保険金 円	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	備考
			火災等	自然災害			
東 部	33	109,090,310	1,041,873	2,586,158	1,088,398	0.00	
中 部	20	79,499,710	15,982,243	1,573,142	5,266,611	0.02	
西 部	36	106,238,880	64,204,076	9,932,339	23,520,124	0.07	
計	89	294,828,900	81,228,192	14,091,639	29,875,133	0.03	

(原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ) 千円	支払共済金 (ロ) 円	再共済金及び 任意保険金 円	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$ %	備考
火 災	22	294,828,900	77,269,361	23,180,804	0.03	
風 水 害	22		6,308,637	1,892,583	0.00	
落 雷	11		645,087	193,523	0.00	
水 道 管 凍 結	0		0	0	0.00	
そ の 他	34		11,096,746	4,608,223	0.00	
計	89	294,828,900	95,319,831	29,875,133	0.03	

被害の状況

令和6年度は、被害棟数89棟、支払共済金9,532万円となり、棟数は例年より少ない年となった。

原因別事故棟数は火災と風水害が並んで22棟、次いで落雷が11棟であった。

支払額でみると火災による事故が7,727万円と全体の81.1%を占めた。

また、令和6年4月17日に発生した豊後水道地震による被害棟数は8棟、支払共済金640万円となった。

2. 農機具共済

(引受関係)

項目 区分	組合名	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
火災	東 部	295	337,580	297,378	160,782	1,144
	中 部	185	167,830	142,051	75,859	907
	西 部	676	574,680	403,517	250,821	850
	計	1,156	1,080,090	842,946	487,462	934
総合	東 部	1,578	3,007,040	12,409,538	2,472,180	1,906
	中 部	947	1,913,460	7,945,526	1,575,807	2,021
	西 部	1,538	3,271,620	12,354,809	2,619,609	2,127
	計	4,063	8,192,120	32,709,873	6,667,596	2,016
合計	東 部	1,873	3,344,620	12,706,916	2,632,962	1,786
	中 部	1,132	2,081,290	8,087,577	1,651,666	1,839
	西 部	2,214	3,846,300	12,758,326	2,870,430	1,737
	計	5,219	9,272,210	33,552,819	7,155,058	1,777

引受の状況

火災共済の引受台数は、1,156台（対前年比71台減少、94.2%）で、共済金額では、10億8,009万（同6,971万円減、93.9%）となった。

総合共済では、引受台数4,063台（対前年比57台減少、98.6%）、共済金額81億9,212万円（同9,496万円減少、98.9%）となった。

(事故関係)

支所名	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
	台	千円	円	%	
東 部	36	3,344,620	2,821,527	0.08	
中 部	40	2,081,290	4,627,355	0.22	
西 部	38	3,846,300	2,888,389	0.08	
計	114	9,272,210	10,337,271	0.11	

(原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
	台	千円	円	%	
衝突・接触	84	9,272,210	7,489,378	0.08	
異物の巻き込み	18		2,129,113	0.02	
墜落・転落	4		322,460	0.00	
落 雷	0		0	0.00	
自然災害	1		136,125	0.00	
獣 害	5		214,995	0.00	
その他	2		45,200	0.00	
計	114		9,272,210	10,337,271	0.11

被害の状況

事故台数 114 台、支払共済金 1,033 万円となり、支払共済金は昨年度より若干増加した。

原因別では、衝突・接触の支払いが最も多く、支払共済金は 749 万円 (84 台)、次いで異物の巻き込み 213 万円 (18 台) の支払いとなり、件数では衝突・接触が全体の 73.7%と多くを占めた。

(7) 受託業務関係 (収入保険)

(引受関係)

区分	項目	令和6年度 (R6.4.1~R7.3.1開始)			
		有資格者数 (顧客リスト)	個人 (経営体)	法人 (経営体)	計
		体	体	体	体
東 部		2,106	534	18	552
中 部		1,170	383	22	405
西 部		768	454	27	481
合 計		4,044	1,371	67	1,438
前 年 実 績			1,312	58	1,370
前年対比 (%)			104%	116%	105%

引受の概況

普及センターや JA より新規就農者の情報提供や加入見込農家の紹介を受け、個別訪問を中心に加入推進活動を実施した。その結果、前年度から 68 の増加となる 1,438 経営体の引受実績となった。

(事故関係)

区分	項目	令和5年契約補償 (R5.1.1~R5.12.1開始)				
		加入経営体数	保険金等 請求経営体数	支払補てん金(積立方式)	支払保険金(保険方式)	計
			体	円	円	円
東 部		468	82	83,044,456	70,280,614	153,325,070
中 部		336	83	165,395,919	367,936,636	533,332,555
西 部		434	142	164,517,496	212,218,693	376,736,189
合 計		1,238	307	412,957,871	650,435,943	1,063,393,814
前 年 実 績		1,109	388	650,636,418	1,294,265,628	1,944,902,046
前年対比 (%)		112%	79%	63%	50%	55%

(つなぎ融資)

令和5年補償	
貸付経営体数	貸付額
体	円
43	98,090,000

事故の状況

令和5年の加入者に対しては、加入品目の上位を占める生姜の単価が回復しなかったが、自然災害が少なく、前年と比べ、請求経営体数も請求金額も減少した。